

コロニアル屋根の熱対策って？

よく、コロニアルの屋根は暑いといわれます。でも、対策をきちっと練ればだいぶ緩和されます。そこで意外と知られていないのが換気棟と呼ばれている部材です。これは屋根のテッペンに設置して、暑くなった空気を逃がす役目があります。実際につけた住宅で、この部材の排気口に手を当ててみると、



すごく暑い空気がガンガン排出されている事がわかります。熱い空気が上昇する特性を使って、小屋裏換気もされる様です。部材の価格は大きさによって2万円～4万円くらいですが、暑い夏を考えればつけておいたほうが絶対お得。コロニアル屋根の熱対策って意外と大切なんですよ。

下地の時点で、屋根に穴を開けます。



屋根もモチロン穴を空けておきます。



換気棟の形はこんな状態です。



換気棟本体はこんな感じ。隙間が通気口です。



蓋（屋根？）をつけて完成。雨仕舞良好。

発行：意外と思う事でも私たちは出来ます。（有）渡辺賢工務店